

令和 7 年度 強度行動障害支援フォローアップ研修
開催要項

1. 目的 強度行動障害支援者養成研修を修了した受講者が、現場で実際に支援している利用者を実践のモデルとし、養成研修で学んだ考え方やツールを活用しながら現場での支援の中でPDCAを回す。その支援の状況を研修会の中で報告・協議することで、強度行動障害のある人への適切な支援について学ぶ。
2. 主催 岡山県子ども・福祉部障害福祉課
旭川荘療育・医療センター内 おかやま発達障害者支援センター
3. 日時 第1回 令和7年7月24日(木) 13:30～16:30
第2回 令和7年9月25日(木) 13:30～16:30
第3回 令和7年11月20日(木) 13:30～16:30
第4回 令和8年1月22日(木) 13:30～16:30
4. 会場 おかやま西川原プラザ 第6会議室を予定（未定）
5. 対象 下記の①～③にすべてに当てはまる方
① 現場担当者1名、現場責任者1名（サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者など）の計2名で、4回を通して参加できること
② 強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）を令和6年度までに修了していること
③ 現場での実際の事例を用いて参加できること
※対象事例について、事前にご家族へ同意を得る等ご配慮をお願いします
6. 内容 別紙の通り
7. 定員 6事業所12名：1事業所2名ずつ
※定員を超えた場合は、条件を勘案し可否を決定させていただきます。
参加の可否については、締切り後直接ご連絡いたします。
8. ファシリテーター おかやま発達障害者支援センター
岡山県知的障害者福祉協会 発達障害対応委員会 等
9. 参加費 無料
10. 申込方法 Google フォーム
<https://forms.gle/Y2pVooGWicTEVA3F6>
Google フォームの利用が難しい場合、下記の項目を明記の上、下記のメールアドレスへお送りください。
①所属 ②連絡先 ③氏名 ④生年月日(研修の修了証書に記載するため) ⑤職名
⑥強度行動障害のある方の支援に携わった年数 ⑦強度行動障害支援者養成研修受講年度 ⑧研修資料を送付するメールアドレス ⑨研修で学びたい事 ⑩備考（主催者側に伝えたいことがあれば）
※③～⑦につきましてはお二人それぞれの内容をご記入ください。
11. 締め切り 令和7年6月20日（金）

〈問い合わせ〉

おかやま発達障害者支援センター 担当：新谷、水木

TEL：086-275-9277 Mail：asdshien@po.harenet.ne.jp

別紙

内容

	講義	演習	次回までの課題
第1回 7月24日 (木)	・ 氷山モデル修正のポイント ・ 行動の意味と手立てを 考える～スキャッター プロット・ABC 記録～	・ モデル事例の共有 ・ 氷山モデルの修正	・ 氷山モデルの修正 ・ スキャッタープロット、 ABC 記録記入(2 週間分) 提出期限 (9 月 18 日)
第2回 9月25日 (木)	・ ストラテジーシート作成の ポイント	・ ストラテジーシート の作成	・ ストラテジーシートの 作成、支援の試行 提出期限 (11 月 13 日)
第3回 11月20日 (木)	・ 支援手順書の作成のポイント	・ ストラテジーシートに 基づいた実践報告、意見 交換 ・ ストラテジーシートの 修正 ・ 支援手順書の作成	・ 支援手順書の作成、 支援の試行 ・ 取組発表の資料作成 提出期限 (1 月 15 日)
第4回 1月22日 (木)		・ 全体での取組発表 ・ ファシリテーターから の助言	

※参加決定事業所には第1回目の事前課題をメールでお送りしますので、7月15日までにメールにてご提出ください

■事前課題

- ・ 対象利用者の概要
- ・ 氷山モデル

※ご希望の事業所には、必要に応じて研修期間内にファシリテーター等で訪問（コンサルテーション）させていただくことも可能です。研修会の当日にご相談ください